

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	4		・定員を20名で運営しており一人当たりのスペースは5.38㎡になります。また、3つのグループに分けて活動しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	7		・人員基準を超える職員を配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	3		バリアフリー化になっておりますが、改善箇所もあり会議等で話し合い改善しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	6		日々の振り返りをし、目標設定を明確にし共通認識していています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	6	1	保護者アンケートを実施し業務改善につなげていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	5		ホームページ上にて公開しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	4	4	第三者による外部評価は行っていないが、行政の実地指導で指摘を受けたところは、改善しています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	3		・オンライン研修など制限のない研修は、職員全員で受けました。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	4	1	・聞き取り調査などを参考にし、本児と保護者のニーズに沿った個別支援計画書を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		8	2	・聞き取り調査や行動観察にて対応しているが、今後アセスメントツールも検討していきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	5		・職員全員で把握しながら活動を提供しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	3		・支援者が活動内容に対して、創意工夫を行うことで活動のマンネリ化を防いでいます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	4		・対象利用者のニーズに沿った内容を、細やかな設定して提供しているがまだまだ課題があるので改善していく。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	3		・個々の特性に応じた個別や集団活動を立案し提供しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10			・毎日のミーティングで打ち合わせをし、役割分担をしている。また、ミーティングに参加できなかった職員には、申し送りをし内容を把握している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	10			・支援翌日のミーティング時に振り返りをし、気付いた点などをみんなで共有しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10			・毎日のケース記録に支援内容を記載しています。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	2		・定期的にモニタリングを行い計画の見直しを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	6	4		・ガイドラインの総則を職員全体で共有し、ミーティング等で確認していきます。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	2		・児童発達支援管理責任者が出席しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	10			・連携は取れています。適切な情報共有をしています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	6		・保護者からの聞き取り等によりマニュアル作成しています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	3		・児童発達支援センターと情報共有できています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	4		・移行支援会議などで情報の提供をしています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	5	2	・連携を取り助言をもらっています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	5	2	・児童等との交流は出来ていないため今後の課題である。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	8	2		・発達支援部会や放課後等デイサービス連絡協議会などに参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	3		・連絡ノートや送迎時にその日の様子や近況を報告しています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	7	1	・ペアレント・トレーニングは出来ていないが家族との情報交換は出来ている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	6		・契約時に運営規定と重要事項説明書等で説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	4		・送迎時やモニタリング等で話を聞き職員間で話し合い必要な助言と支援を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		8	2	・現在、保護者の集いが休止状態なので開催できるように取り組んでいます。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	1		・苦情窓口は整備されています。また、苦情があった場合には迅速に職員間で話し合い対応しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	2		・連絡帳やホームページを活用し情報発信をしています。
	35	個人情報に十分注意しているか	10			・十分に注意して取り組んでいます。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	3		・必要に応じて個別に対応していきます。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	4		・法人の行事には招待しています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	6	1	・マニュアルを策定し職員間で共有していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	3		・年2回の避難訓練を実施しています。今後、不審者対応の訓練等を計画しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	3	1	・個別にて権利擁護等の研修に参加しています。また、毎月虐待防止アンケートを実施しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	7	1	・保護者に事前に説明して了解へ個別支援計画に記載します。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	5		・保護者よりの指示にて対応しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	5		・ヒヤリハット事例集を作成し、事業所内で共有しています。